

# 行政の窓

## 2024北海道森林・林業・環境機械展示実演会が開催されました

一般社団法人北海道林業機械化協会主催、北海道及び当別町後援により、令和6年9月8日（日）、9日（月）の2日間にわたり、当別町道民の森（青山中央地区）において、「2024北海道森林・林業・環境機械展示実演会」が開催されました。

本展示実演会は、ハーベスタ等の高性能林業機械をはじめ、最新の林業機械の展示・実演を通じて、関係者の皆様にその性能を紹介するとともに、林業の機械化と安全性の向上を推進することを目的としており、同協会主催の機械展示・実演会としては、平成28年に厚真町で開催して以来、8年振りの開催となりました。

当日は、機械メーカー15社のほか、スマート林業関係メーカー18社にも協力していただき、各社が開発・改良した最新のハーベスタ、フォワーダ、コンテナ苗植栽機等の林業機械をはじめ、ラジコン式地拵・下刈機、産業用ドローンといったスマート林業関連機器、チェーンソー、林業防護服、ポータブルウィンチなどの機械器具、さらには木材破砕機等の木質バイオマスに関連する環境保全に資する最新機械が展示されました。

また、実演は、60年生のトドマツ林分において、ハーベスタの伐倒・枝払い・玉切作業やフォワーダによる運搬及び木材破砕機等によるチップ加工作業、各種ドローンの実演が行われました。



会場入口

### 機械展の様子

#### 林業機械関連



ハーベスタ



バイオマスプロセッサ



運転席

遠隔操作グラブプル

#### スマート林業関連機器



ラジコン式下草刈り機械



産業用ドローン

#### その他



チェーンソー

開催期間中は、好天にも恵まれ、来場者数は、林業関係者など1,531名となり、前回を上回り、大盛況の内に開催することができました。来場者には、機械化の重要性やメリットを理解していただくとともに、最新の林業機械の魅力を感じていただけたと思います。

(水産林務部林務局林業木材課事業体育成係)